



ID: 1200

科目名	カリキュラム論【26年度生用】			コード			
英語表記	Curriculum theory						
担当教員名	国広 勝代・庄司 泰弘			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	必修		
授業概要							
カリキュラムの基礎理論を理解し、幼児の充実した生活や活動を支える教育課程や保育課程の意義や構造を習得できるような授業を展開する。また、指導計画の作成や記録、評価の方法については具体例を挙げながら詳説し、計画、実践、省察・評価、改善の過程と保育の質の向上との関連について理解できるようにする。							
到達目標							
カリキュラムの編成原理と基本的考え方を知り、教育課程・保育課程の意義と役割、史的変遷などについて理解する。そして、幼稚園・保育所における教育課程・保育課程の編成及び指導計画の作成について、幼稚園教育要領・保育所保育指針をどのように位置づけるのか、構造、内容についても理解する。							
授業計画							
第1回	カリキュラムの基礎理論						
第2回	カリキュラムの構造						
第3回	教育課程・保育課程の意義と役割						
第4回	保育内容の変遷と教育課程						
第5回	幼稚園教育要領・保育所保育指針と教育課程・保育課程						
第6回	教育課程・保育課程と指導計画						
第7回	指導計画と教育実践						
第8回	教育課程・保育課程編成の実際						
第9回	保育内容(領域)と教育課程の編成						
第10回	教育課程・保育課程の評価・改善						
第11回	発達を理解と教育課程の編成						
第12回	特色ある幼稚園づくりとカリキュラムの編成						
第13回	他国の就学前教育						
第14回	小学校以上の教育との連続性						
第15回	時代の変化と新たな教育内容						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
教育課程・保育課程の意義を理解し、計画・評価の方法を修得してカリキュラムを作成する力を備えることができたかをレポート、試験により評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10%	20%	70%	
授業外学習			テキスト、教材				
			文部科学省・厚生労働省『平成20年告示 幼稚園教育要領・保育所保育指針<原本>』チャイルド本社柴崎正行・戸田雅美・増田まゆみ編『保育課程・教育課程総論』ミネルヴァ書房				
参考書			受講生へのメッセージ				
小田 豊・神長美津子編著『教育課程総論』北大路書房北野幸子編著『保育課程論』北大路書房							
キーワード							
カリキュラム 保育課程 教育課程 計画 評価							